

今週

1. 今日ミサ後、教会評議会を行います。委員・係の方は、信徒館1階にお集まりください。

各委員会・係からのお知らせ

1. 教会評議会より・

- ① 四旬節の「黙想」・「ゆるしの秘跡」につきましては、詳細を後日お知らせします。
- ② 兵庫教会支援(松永神父様居住のための司祭館改修)の募金箱を信徒館に置いています。皆様のご協力をよろしくお願いします。募金期間は2月21日(日)から3月14日(日)までです。
- ③ コロナ感染症予防として、ミサ時の密集状態を避けるため、3月も地区別に隔週で主日ミサへの参加をお願いします。

➡ ・北鈴蘭台地区より北神地区(B班) : 3/21
・鈴蘭台地区&西神、三木、小野地区(A&C班): 3/14 3/28

また、ミサ中も換気を行いますので、各自で防寒対策等をしてください。

- ④ ミサ参加の方は、以下の事柄をお守りください。ご協力よろしくお願いします。
 - ・体調不良の場合は、ミサへの参加を自粛してください。
 - ・ミサ参加時には、**マスクを着用**してください。
 - ・信徒館入り口で、**手指消毒と体調チェックシート**を記入し提出してください。

2. 「毎日のミサ」購読申し込みのご案内・

2021年5月号から2022年4月号まで1年分の購読申し込みを受け付けます。1年分の代金5,000円をそえて、係までお申し込みください。締め切りは、3月14日(日)とさせていただきます。

3. カトリック新聞「復活祭特集号」の申し込みのご案内・

主のご復活をお祝いする「復活祭特集号」が販売されます。カトリック新聞を定期購読されていない方で、「復活祭特集号」の購読を希望される方は、聖堂後方机上の申込用紙に氏名と部数をご記入ください。1部100円(税込、ただし10部以上のお申し込みのある場合)です。締め切りは、3月21日(日)とさせていただきます。

4. 社会活動委員会より・

週報の最終ページは、2020年クリスマス献金先の活動紹介です。第2回目はカトリック大阪大司教区社会活動センター「シナピス」の活動紹介です。これからも順次献金先の活動等を報告します。

2021年 四旬節愛の献金のお願い

前田万葉大司教様から「四旬節愛の献金」のメッツセージをいただきました。

十 キリストの平和

復活の祭日に向けて、灰の水曜日より四旬節が始まります。この期間、わたしたちの教区全体が、教会の伝統に従って、人間的な思いを捨て、キリストと共に生きることができるよう回心を願って過ごしましょう。

さて、この時期に四旬節の精神をより良く生かす具体的なしるしとして、日本の教会は、毎年「四旬節愛の献金」を呼びかけています。いつも寛大な心で多くのご協力を寄せていただいていますことに厚くお礼申し上げます。

最後に、皆様と共にこの回心のときをふさわしく過ごし、大きな喜びのうちに主の復活を迎えることができますようお祈りいたします。

※「愛の献金」募金箱を信徒館に置いています。ご協力をよろしくお願いします。

★カトリック大阪大司教区社会活動センター シナピス★

地上でもっとも小さいといわれている種子、それがシナピス(からし種)です。

イエスは神の愛がすべての人におよび、互いに尊重し合い、愛し合うように願って平和の種をまき、やがて鳥が巣をつくるほどの大きな木になると約束しました。

— シナピスの主な活動 —

◆広報活動

- ・教皇メッツセージ、司教団メッツセージ等

社会活動の指針の伝達

- ・読者と教会内外の社会活動をつなぐ

機関紙として「シナピスニュース」を発行

◆大阪教区社会活動委員会との連携

◆学習会、研修会の企画

◆こども基金(鈴蘭台教会は5円ランチでも支援)

- ・世界、日本のこどもたちへの援助

◆カトリック中央協議会との連携

- ・正義と平和会議、難民移住移動者委員会、カリタス、部落差別人権委員会へ委員を派遣

◆人権教育の講師を務めるなど教育機関への働きかけ

◆難民移住移動者支援

- ・難民移住移動者の暮らしやすい社会を目指して